

秘 書 課

○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献した方、広く市民の模範となる行為をした方を表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月2日に伊勢市表彰条例に基づき第8回の表彰を次のとおり行った。

1 伊勢市民功労賞

- ・多年民生委員推薦会委員として社会福祉の向上に寄与された（1名）
- ・多年民生委員・児童委員として社会福祉の向上に寄与された（1名）
- ・多年公平委員として公平な人事行政の確立に尽力された（1名）
- ・多年行政相談委員として行政相談の解決・実現に尽力された（1名）
- ・多年市議会議員として市政の振興に寄与された（12名）
- ・スポーツによる誘客と健康増進のために多額の御寄贈をされた（1団体）
- ・省エネルギーの推進と環境保全のために多額の御寄贈をされた（1団体）
- ・伊勢市育英基金へ多額の御寄付をされた（1団体）
- ・防災対策のために多額の御寄贈をされた（1名）
- ・市立伊勢総合病院医師・看護師奨学基金寄付金へ多額の御寄付をされた（2名）

2 伊勢市民スポーツ賞

- ・日本陸上競技選手権大会女子 5000m並びに国民体育大会成年女子 5000mで優秀な成績を収めた（1名）
- ・日本学生陸上競技対校選手権大会女子 100m並びに 400mリレーで優秀な成績を収めた（1名）

○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

1 全国市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
25. 6. 5	第83回全国市長会議通常総会 ①会務報告 ②平成23年度全国市長会決算報告について ③平成25年度全国市長会予算承認について ④各支部提出議案審議経過及び結果報告について ⑤決議案審議 ⑥役員改選	東京都千代田区

2 東海市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
25. 5. 17	第116回東海市長会通常総会 ①平成24年度東海市長会会務報告について ②平成24年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成25年度東海市長会歳入歳出予算について ④提出議案の審議 ⑤決議案の審議 ⑥役員改選	静岡県 静岡市
25. 10. 23	第117回東海市長会臨時総会 ①提出議案の審議 ②決議案の審議	岐阜県 郡上市

3 三重県市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
25. 4. 25	三重県市長会4月定例会議 ①三重県市長会平成25年度役員等について ②三重県市長会規約の改廃について ③第116回東海市長会通常総会の三重県市長会提出要望議案について ④三重県等の事業説明	津市
25. 8. 1	三重県市長会8月定例会議 ①平成24年度三重県市長会歳入歳出決算について ②平成26年度県政要望について ③第117回東海市長会臨時総会要望について ④県と市町における災害時広域支援体制の構築について ⑤第76回国民体育大会開催に向けた要望について	津市
25. 11. 18	三重県市長会11月定例会議 ①平成26年度三重県市長会歳入歳出予算について ②平成26年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出予算について ③三重県軽自動車税等事務共同処理協議会の委託化の検討	津市
26. 2. 4	三重県市長会2月定例会議 ①三重県軽自動車税等事務共同処理協議会業務委託について ②三重県事業説明(臨時福祉給付金(簡素な給与措置)について、ハザード予測結果(震度・津波高・浸水予測)の想定項目について、三重県消防広域化推進計画の見直しについて) ③市税等の還付加算金の算定誤りについて	四日市市

情報調査室

○ 情報調査関係

1 情報の収集及び発信

(1) 公共施設マネジメント事業に係る意識啓発

公共施設マネジメント事業の推進を図るため、市民を対象に「朽ちるインフラ」と題した講演会を実施した。

開催日	開催場所	講師	参加人数
26. 2. 22	皇學館大学	東洋大学経済学部 根本 祐二教授	約 160 人

(2) 行政サービスのコスト情報の作成

市政の透明性の確保を目的に、市役所の仕事について考えていただくきっかけづくりとして、市民に分かりやすくまとめた「行政サービスのコスト集」を作成・公表した。また、作成を通じて職員のコストや費用対効果に関する意識の高揚を図った。

(3) 市民アンケートの実施

市における市政運営を評価し、行政上の課題や市民生活上の問題点などについて広く市民の意識を把握し、今後の市政に反映させるための基礎資料として、市民を対象としたアンケート調査を行った。

実施期間	調査対象	調査項目	回収結果
25. 10. 17 ～25. 11. 11	伊勢市全域 住民基本台帳より無作為抽出した市内にお住まいの 16 歳以上の男女 3, 500 人	・回答者の属性について ・暮らしの満足度について ・普段から感じていること、行っていることについて ・市が優先的に取り組むべき分野について ・市の取り組みに対する満足度・優先度について	1, 367 人 回答率 39. 1%

○ 行政改革関係

1 行財政改革推進事業

(1) 第二次行財政改革大綱実施計画の進行管理

平成22年度に策定された第二次行財政改革大綱、同実施計画の進行管理を行った。

平成24年度の実施計画の進行状況について、担当所属に進行状況を確認し、市議会(各常任委員協議会)に報告した。この進行状況については、ホームページを通じ、市民に公表した。

(2) 事業総点検

第二次行財政改革大綱実施計画の一つの取組みである事業総点検を実施した。事業総点検は平成23年度から平成25年度にかけて全ての施策事業を点検するものであり、外部委員(行政改

革推進委員)による外部点検と、情報戦略局による内部点検からなる。平成25年度の外部点検については以下のとおり10事業の点検を行い、内部点検では93事業を点検した。

なお、点検結果についてはホームページで公表した。また、平成26年度の予算編成時において点検結果への対応状況を確認し、予算への反映を図った。

開催日	事業総点検 (外部点検)	点検対象事業
25. 8. 7	第1回	・地域防災力向上支援事業群 (4事業)
25. 8. 20	第2回	・学力向上・不登校対策事業群 (3事業)
25. 9. 3	第3回	・人権施策推進事業 ・子ども人権フォーラム21開催事業 ・職員研修事業

平成26年2月19日に行政改革推進委員会を開催し、3年間の総括を行い、事業総点検結果報告書を作成した。

(3) 窓口業務の民間委託

第二次行財政改革大綱実施計画の一つの取組みである窓口業務の民間委託に向けて戸籍住民課と調整を行い、戸籍住民課窓口業務を平成27年1月から委託を実施するとして準備作業を進めた。

○ 統計関係

1 三重県人口推計調査

国勢調査による人口、世帯数及び年齢別男女数を基準に、住民基本台帳における異動を加減して、毎月の人口を推計した。

平成 26 年 3 月 1 日現在

世帯数	総人口	男	女
世帯 49,876	人 127,975	人 60,364	人 67,611

2 学校基本調査

平成 25 年 5 月 1 日現在において、市内の公・私立幼稚園、小・中学校等の児童・生徒数、教職員数等を調査した。

なお、中学校については、卒業後の進路を、私立学校については、学校施設等をあわせて調査した。

調査対象	公私立別	園・学校数	園児・児童 ・生徒数	教 員 数	
				本務者	兼務者
幼稚園	公 立	園・校 10	人 278	人 22	人 -
	私 立	12	1,168	104	-
小学校	公 立	24	6,848	454	34
中学校	公 立	12	3,556	266	30
	私 立	1	151	15	9
計		59	12,001	861	73

3 平成 25 年住宅・土地統計調査

我が国における住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握することにより、住宅・土地関連諸施策のための基礎資料を整備することを目的とした調査を行った。

調査期日	調査対象	交付金額
25.10.1	総務省が指定する平成 22 年度国勢調査の調査区のうち、平成 25 年 2 月 1 日現在において設定された単位区内から抽出した住宅及び住宅以外で、人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯 ・ 181 調査区（1 調査区あたり 17 住戸） ・ 約 3,000 世帯	5,604,000 円

4 2013 年漁業センサス

我が国の水産行政に必要な漁業に関する基礎資料を整備することを目的とした調査を行った。

調査期日	調査対象	交付金額
25.9.1(客体把握調査) 25.11.1(本調査)	調査対象漁業地区（東大淀、村松、有滝、東豊浜、大湊、神社、一色、鹿海、今一色、江、松下）内の海面漁業経営体	779,000 円

5 工業統計調査

我が国における工業の実態を明らかにするため、製造事業所の生産活動などについて調査を実施し、製造業の実態を構造的に把握することにより、その生産活動に関する基本的資料を整備することを目的とした調査を行った。

調査期日	調査対象	交付金額
25.12.31	日本標準産業分類に掲げる大分類 E（製造業）に属する事業所のうち、従業員数が 4 人以上の事業所	762,000 円

6 市勢統計要覧の作成

伊勢市の自然、人口、産業、民生、建設、教育等の基本的統計データを収録した「2013 年版市勢統計要覧」を作成した。また、e-stat（政府統計の総合窓口）、みえのデータボックス（三重県所管の統計情報）から必要なデータを取り出し、伊勢市統計データベースを作成した。

7 統計調査員の推薦

各種統計調査を実施するにあたり、三重県に対して調査員の推薦を行った。

8 統計調査員の確保対策

支所、図書館等の市公共施設に統計調査員募集チラシを配布し、統計調査員の確保を行った。

企 画 調 整 課

1 伊勢・渥美地域間交流の推進

伊勢志摩地域と渥美地域の将来を担う子どもたちの健全育成と両地域間の交流を促進するため、「伊勢・渥美スポーツ交流事業 第8回伊勢市長杯学童軟式野球大会」を伊勢地域において開催した。

開催日：平成25年6月8日（土）～9日（日）

場 所：二見グラウンド他（全8会場）

参加チーム：30チーム（伊勢志摩地域：23、渥美地域：7）

2 首都圏情報発信事業

企業誘致、観光誘客等を推進するため、首都圏における情報発信・収集機能を充実させることを目的とし、首都圏在住で幅広い人脈を持つ伊勢市にゆかりの深い方（特命員）のご協力をいただき、首都圏の企業、団体、個人等による「ふるさと人材ネットワーク」を形成し、そのネットワークを活用した企業誘致、観光の振興等のための情報発信・収集に取り組んだ。

・活動日数：235日

・訪問件数：477回

3 伊勢市ふるさと応援寄附金

平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充（「ふるさと納税」の導入）されたことを受け、同年7月4日に「伊勢市ふるさと応援寄附金」制度を導入し、本年度も引き続き寄附の受入を行った。

1 寄附受領件数： 687件

2 寄附受領金額：10,347,093円

受領した寄附の目的別内訳

事業区分	件数	金額
輝く観光都市を目指した交流づくり	155件	1,620,500円
豊かな自然、恵まれた資源を守り育てるまちづくり	111	1,355,000
ひとりひとりが元気に暮らせる社会づくり	25	320,750
子どもたちが安心して生活できる環境づくり	93	1,076,813
充実した医療が受けられる体制づくり	38	613,500
具体的に用途を指定したい方（その他）	20	1,804,828
市政全般（指定しない）	245	3,555,702
計	687	10,347,093

(注)寄附件数について複数の活用先を希望された方については、いずれか一つの活用先でカウントしています。

4 定住自立圏構想の推進

定住自立圏構想推進要綱に基づき、本市を中心市として、生活圏や経済圏を共にする鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町・明和町の3市5町で、伊勢志摩定住自立圏を形成した。また、連携して取り組む事業を明らかにするため、伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンの策定を進めた。策定に当たっては、圏域の関係者17名で構成される懇談会を開催し、圏域の課題等について協議、懇談を行った。

(1) 伊勢志摩定住自立圏推進協議会

- ・第1回伊勢志摩定住自立圏推進協議会

開催日：平成25年4月23日（火）

場 所：三重県伊勢庁舎4階 401会議室

内 容：協議会の設立について

- ・第2回伊勢志摩定住自立圏推進協議会（伊勢志摩定住自立圏合同調印式）

開催日：平成25年7月18日（木）

場 所：三重県伊勢庁舎4階 402会議室

内 容：協定の締結について

(2) 伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

- ・第1回伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

開催日：平成25年12月4日（水）

場 所：伊勢市役所本庁舎4階 4-5会議室

内 容：委員の委嘱について

- ・第2回伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

開催日：平成26年1月29日（水）

場 所：伊勢市役所本庁舎4階 4-5会議室

内 容：伊勢志摩圏域について協議、懇談

- ・第3回伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

開催日：平成26年2月24日（月）

場 所：伊勢市役所本庁舎4階 4-5会議室

内 容：伊勢志摩圏域について協議、懇談

5 宮川流域連携

宮川流域ルネッサンス協議会（平成12年6月9日設立：1市6町、三重県、国関係機関、宮川流域案内人の会）に加入し、宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与する活動に取り組んだ。

- ・宮川流域子ども川サミットinわたらいの開催（対象者：小学5～6年生）

開催日：平成25年8月20日（火）～21日（水） 場所：度会町

- ・宮川親子デイキャンプの開催（対象者：小学1～4年生の児童とその保護者）

開催日：平成25年7月27日（土）、28日（日） 場所：度会町

- ・水質チェックの実施

実施日：5月～2月の最終日曜日 場所：宮川本流、支流等23箇所

- ・宮川フォーラム

開催日：平成25年12月7日（土） 場所：津市

- ・宮川プロジェクト活動報告会

開催日：平成26年3月9日（日） 場所：大台町

6 伊勢市まちづくり市民会議

市民の視点から市が抱える課題を洗い出し、課題解決に向けてそれぞれの知恵を提供し合い、協働してまちづくりを行うため、新しく組織を設立し、意見交換を行った。

- ・活動内容：まちづくりに関する調査・研究、意見・提案、情報交換・情報共有

- ・委員構成：公募による市民22名

(1) 伊勢市まちづくり市民会議の開催

- ・第1回伊勢市まちづくり市民会議

開催日：平成25年9月26日（木）

場 所：伊勢市役所東庁舎4階4-2会議室

内 容：委員の委嘱について

- ・第2回伊勢市まちづくり市民会議

開催日：平成25年11月19日（火）

場 所：伊勢市役所東庁舎4階4-2会議室

内 容：伊勢市まちづくり市民会議の進め方について

- ・第3回伊勢市まちづくり市民会議

開催日：平成25年12月18日（水）

場 所：伊勢市役所東庁舎4階4-2会議室

内 容：伊勢市まちづくり市民会議の進め方について

- ・第4回伊勢市まちづくり市民会議

開催日：平成26年1月27日（月）

場 所：伊勢市役所本庁舎2階2-1会議室

内 容：伊勢市まちづくり市民会議の進め方について

- ・第5回伊勢市まちづくり市民会議

開催日：平成26年2月17日（月）

場 所：伊勢市役所東庁舎4階4-2会議室

内 容：「健康」「観光（景観）」についての課題・解決策について

7 広告掲載事業

伊勢市が所有する有形・無形の様々な資産を、民間企業の広告出稿等によって積極的に有効活用し、新たな財源の確保及び事業経費の削減などを図るため、広告掲載事業を行った。

実施媒体名	担当課	掲載期間	収入金額	備考
伊勢市職員給与等支給明細書	職員課	平成25年4月1日～ 平成25年9月30日	円 70,000	
モニター広告及びパネル広告	管財契約課	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	1,512,000	
納税通知書用封筒 (市民税・固定資産税)	課税課	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日(注)	93,000	
広報いせ	広報広聴課	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	1,830,000	
ホームページ バナー	広報広聴課	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	741,000	
指定ごみ袋	清掃課	①平成25年4月1日～ 平成25年9月30日 ②平成25年10月1日～ 平成26年3月31日	640,000	
ごみカレンダー	清掃課	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日(注)	600,000	
じん芥収集車(ラッピング広告)	清掃課	①平成26年3月1日～ 平成27年2月28日 ②平成25年5月21日～ 平成26年5月20日 ③平成26年3月16日～ 平成27年3月15日 ④平成26年3月24日～ 平成27年3月23日 ⑤平成25年4月25日～ 平成26年4月24日	1,278,000	
伊勢市公共交通総合時刻表掲載広告	交通政策課	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日(注)	160,000	
伊勢フットボール ヴィレッジ広告看板	スポーツ課	平成26年3月1日～ 平成27年2月28日	3,400,000	
倉田山公園野球場 広告	スポーツ課	平成26年2月19日～ 平成27年2月18日	1,000,000	
広告入り窓口封筒	戸籍住民課	平成25年7月1日～ 平成26年6月30日	—	広告入りの窓口封筒を企業から無償提供
雑誌スポンサー	社会教育課	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	—	雑誌を企業から現物納入10誌提供スポンサー4社
計			11,324,000	

(注) 平成25年度中に作成(収入は平成25年度)

8 市長と語る懇談会

平成 25 年度に行う主な取組（観光・防災など）や、伊勢市の課題や未来について市長と語っていただくことで、市民に市政運営に対して理解を深めていただき、また、その声を市政に反映させるため、市内の各小学校区（24 学区）の小学校、集会所等で懇談会を開催した。

	開催日	小学校区	会 場	出席者数 (人)
1	4 月 22 日(月)	厚生	厚生小学校	35
2	4 月 23 日(火)	修道	修道小学校	14
3	4 月 27 日(土)	四郷	四郷地区コミュニティセンター	14
4	5 月 1 日(水)	有緝	有緝小学校	11
5	5 月 7 日(火)	中島	中島小学校	21
6	5 月 8 日(水)	明倫	明倫小学校	15
7	5 月 10 日(金)	早修	早修小学校	12
8	5 月 11 日(土)	北浜	北浜地区コミュニティセンター	20
9	5 月 16 日(木)	城田	J A伊勢城田支店	28
10	5 月 19 日(日)	大湊	大湊地区コミュニティセンター	23
11	5 月 20 日(月)	東大淀	東大淀町民会館	23
12	5 月 21 日(火)	二見	二見老人福祉センター	19
13	5 月 26 日(日)	御菌	御菌公民館	8
14	5 月 28 日(火)	小俣	小俣老人福祉会館	21
15	5 月 29 日(水)	豊浜東	豊浜東小学校	22
16	5 月 31 日(金)	進修	宇治公民館	16
17	6 月 2 日(日)	宮山	宮本地区コミュニティセンター	6
18	6 月 3 日(月)	佐八	佐八小学校	15
19	6 月 7 日(金)	明野	小俣北部公民館	28
20	6 月 9 日(日)	浜郷	浜郷地区コミュニティセンター	22
21	6 月 11 日(火)	豊浜西	豊浜西小学校	14
22	6 月 13 日(木)	今一色	今一色小学校	31
23	6 月 14 日(金)	神社	神社小学校	10
24	6 月 15 日(土)	上野	沼木地区コミュニティセンター	24
計				452

財 政 課

1 歳入歳出予算

本年度における一般会計及び各特別会計の予算額及び議決の状況は、次のとおりであった。

(単位：千円)

区 分	当初予算額 25. 3. 22 議決	補 正 予 算 額		
		25. 3. 22 議 決	25. 7. 10 議 決	25. 9. 30 議 決
一 般 会 計	48,421,862	①12,700	②△72,435	③206,416
特 別 会 計	国民健康保険	14,227,069		
	後期高齢者医療	2,566,353		
	介 護 保 険	11,863,044		①28,796
	住宅新築資金等 貸 付 事 業	8,108		
	農業集落排水事業	163,340		
	観光交通対策	537,301		①127,972
	土 地 取 得	201,212		
	計	29,566,427	0	0
合 計	77,988,289	12,700	△72,435	363,184

補 正 予 算 額			繰 越 明許費 繰越額	予算総額
25. 12. 24 議 決	26. 3. 24 議 決	26. 3. 24 議 決		
④197,601	⑤△2,139,694	⑥199,998	3,469,180	50,295,628
①136,276	②△199,260			14,164,085
①△4,911	②△6,724			2,554,718
②△24,176	③73,487			11,941,151
	①15,150			23,258
	①△142			163,198
	②32,435			697,708
	①△148,000			53,212
107,189	△233,054	0	0	29,597,330
304,790	△2,372,748	199,998	3,469,180	79,892,958

(注) ○内の数字は、補正の回数を表す。

2 地方交付税

本年度における地方交付税の状況は、次のとおりであった。

(1) 普通交付税	10,039,847 千円
・ 基準財政需要額	21,133,833 千円
・ 基準財政収入額	13,375,965 千円
・ 交付基準額	7,757,868 千円
・ 交付決定額	10,039,847 千円
(2) 特別交付税	940,188 千円
・ 通常分	940,157 千円
・ 震災復興特別交付税分	31 千円

3 市債の状況

一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計における市債の借入れの状況は、次のとおりであった。

(1) 年度末現在高

会 計 名	平成 25 年度末現在
一 般 会 計	49,679,423 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	18,178
計	49,697,601

(2) 借入状況（一般会計）

事 業 名	借 入 額	借 入 年 月 日	借 入 先	借入利率	備考
市 町 村 合 併 特 例 事 業 債	千円 64,700	26. 3. 28	市町村職員共済組合	% 0.40	
	116,000	26. 4. 21	市町村振興協会	0.20	
	14,400	26. 3. 25	市有物件災害共済	0.30	
	1,153,000	26. 5. 29	三重信用金庫	0.575	借換
	315,500	26. 5. 29	百五銀行	0.50	
	268,900	26. 5. 29	〃	0.50	前借
水 道 事 業 出 資 債	68,800	26. 3. 27	地方公共団体金融機構	1.40	借換
	82,100	26. 5. 29	〃	1.40	前借
た め 池 整 備 事 業 債	17,800	26. 3. 25	財 務 省	1.20	借換
	9,300	26. 5. 27	〃	1.20	
ふ る さ と 農 道 整 備 事 業 債	1,900	26. 3. 27	地方公共団体金融機構	1.00	借換
土 地 改 良 事 業 債	1,350,900	26. 3. 25	財 務 省	0.70	
漁 港 整 備 事 業 債	15,000	26. 3. 25	〃	1.00	

緊急防災・減災事業債	千円 254,300	26. 4. 3	地方公共団体金融機構	% 0.40	借換
全国防災事業債	4,000	26. 5.29	地方公共団体金融機構	1.20	
臨時財政対策債	1,593,400	26. 5.27	財 務 省	0.60	
	950,500	25. 5.29	地方公共団体金融機構	0.60	
計	6,280,500	—	—	—	

4 一般会計決算の状況

(1) 歳入歳出決算額と前年度との比較

ア 歳入

区分	年度		平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	決算	年度	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
			千円	%	千円	%	千円	%
1	市 税		16,831,005	33.8	16,556,784	35.9	274,221	1.7
	(1) 普通税		15,382,307	30.9	15,128,505	32.8	253,802	1.7
	(2) 目的税		1,448,698	2.9	1,428,279	3.1	20,419	1.4
2	地方譲与税		352,033	0.7	365,400	0.8	△13,367	△3.7
3	利子割交付金		50,394	0.1	48,499	0.1	1,895	3.9
4	配当割交付金		75,733	0.2	38,390	0.1	37,343	97.3
5	株式等譲渡 所得割交付金		126,922	0.3	9,543	0.0	117,379	1,230.0
6	地方消費税 交付金		1,234,031	2.5	1,244,639	2.7	△10,608	△0.9
7	ゴルフ場 利用税交付金		17,214	0.0	18,065	0.0	△851	△4.7
8	自動車取得税 交付金		143,236	0.3	128,782	0.3	14,454	11.2
9	国有提供施設 等所在市町村 助成交付金		75,083	0.1	57,451	0.1	17,632	30.7
10	地方特例 交付金		70,988	0.1	73,217	0.2	△2,229	△3.0
11	地方交付税		10,980,035	22.0	10,992,661	23.8	△12,626	△0.1
	(1) 普通交付税		10,039,847	20.1	10,036,402	21.7	3,445	0.0
	(2) 特別交付税		940,188	1.9	956,259	2.1	△16,071	△1.7
12	交通安全対策 特別交付金		20,145	0.0	21,366	0.1	△1,221	△5.7
13	分担金及び 負担金		963,711	1.9	990,111	2.1	△26,400	△2.7
14	使用料及び 手数料		388,042	0.8	380,871	0.8	7,171	1.9

	千円	%	千円	%	千円	%
15 国庫支出金	7,058,743	14.2	5,712,143	12.4	1,346,600	23.6
16 県支出金	2,647,672	5.3	2,642,806	5.7	4,866	0.2
17 財産収入	165,700	0.3	181,881	0.4	△16,181	△8.9
18 寄附金	45,315	0.1	43,769	0.1	1,546	3.5
19 繰入金	128,787	0.3	185,215	0.4	△56,428	△30.5
20 繰越金	1,473,451	3.0	1,075,872	2.3	397,579	37.0
21 諸収入	675,266	1.4	670,571	1.5	4,695	0.7
22 市債	6,280,500	12.6	4,697,300	10.2	1,583,200	33.7
歳入合計	49,804,006	100.0	46,135,336	100.0	3,668,670	8.0

イ 歳出（目的別）

区分	平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 議会費	千円 343,817	% 0.7	千円 357,809	% 0.8	千円 △13,992	% △3.9
2 総務費	4,506,340	9.4	4,603,205	10.6	△96,865	△2.1
3 民生費	15,993,203	33.3	15,699,151	36.0	294,052	1.9
4 衛生費	4,227,176	8.8	4,515,040	10.4	△287,864	△6.4
5 労働費	121,530	0.2	207,328	0.5	△85,798	△41.4
6 農林水産業費	3,291,209	6.8	851,072	1.9	2,440,137	286.7
7 商工費	283,390	0.6	441,932	1.0	△158,542	△35.9
8 観光費	702,115	1.5	378,726	0.9	323,389	85.4
9 土木費	5,791,907	12.1	4,854,842	11.1	937,065	19.3
10 消防費	2,634,354	5.5	2,784,428	6.4	△150,074	△5.4
11 教育費	4,672,787	9.7	3,709,728	8.5	963,059	26.0
12 災害復旧費	1,357	0.0	13,670	0.0	△12,313	△90.1
13 公債費	5,454,105	11.4	5,194,954	11.9	259,151	5.0
14 諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳出合計	48,023,290	100.0	43,611,885	100.0	4,411,405	10.1

ウ 歳出（性質別）

年度 決算 区分	平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 人 件 費	千円 8,076,918	% 16.8	千円 8,377,136	% 19.2	千円 △300,218	% △3.6
2 物 件 費	6,445,652	13.4	6,215,033	14.3	230,619	3.7
3 維持補修費	310,527	0.7	358,322	0.8	△47,795	△13.3
4 扶 助 費	9,182,876	19.1	9,056,886	20.8	125,990	1.4
5 補 助 費 等	5,342,038	11.1	2,785,940	6.4	2,556,098	91.7
6 普 通 建 設 費 事 業 費	5,994,871	12.5	3,872,054	8.9	2,122,817	54.8
(1) 補助事業費	2,839,784	5.9	2,246,759	5.1	593,025	26.4
(2) 単独事業費	3,023,473	6.3	1,426,927	3.3	1,596,546	111.9
(3) 事業負担金	131,614	0.3	198,368	0.5	△66,754	△33.7
7 災 害 復 旧 費 事 業 費	1,357	0.0	13,670	0.0	△12,313	△90.1
(1) 補助事業費	0	0.0	11,727	0.0	△11,727	△100.0
(2) 単独事業費	1,357	0.0	1,943	0.0	△586	△30.2
8 失 業 対 策 費 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	—
(1) 補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
(2) 単独事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
9 貸 付 金	2,340	0.0	3,400	0.0	△1,060	△31.2
10 公 債 費	5,454,105	11.4	5,194,954	11.9	259,151	5.0
11 投 資 及 び 出 資 金	160,200	0.3	408,870	0.9	△248,670	△60.8
12 積 立 金	170,919	0.4	603,252	1.4	△432,333	△71.7
13 繰 出 金	6,881,487	14.3	6,722,368	15.4	159,119	2.4
歳 出 合 計	48,023,290	100.0	43,611,885	100.0	4,411,405	10.1

エ 一般会計決算の市民1人当たりの額

(平成26年3月31日現在人口 131,289人)

歳 入			歳 出		
区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額	区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額
市 税	千円 16,831,005	円 128,198	消 費 的 経 費	千円 29,358,011	円 223,613
地 方 譲 与 税	352,033	2,681	人 件 費	8,076,918	61,520
利 子 割 交 付 金	50,394	384	物 件 費	6,445,652	49,095
配 当 割 交 付 金	75,733	577	維 持 補 修 費	310,527	2,365
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	126,922	967	扶 助 費	9,182,876	69,944
地 方 消 費 税 交 付 金	1,234,031	9,399	補 助 費 等	5,342,038	40,689
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,214	131	投 資 的 経 費	5,996,228	45,672
自 動 車 取 得 税 交 付 金	143,236	1,091	普 通 建 設 事 業 費	5,994,871	45,662
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	75,083	572	災 害 復 旧 事 業 費	1,357	10
地 方 特 例 交 付 金	70,988	541	失 業 対 策 事 業 費	0	0
地 方 交 付 税	10,980,035	83,633	そ の 他 の 経 費	12,669,051	96,498
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20,145	153	貸 付 金	2,340	18
分 担 金 及 び 負 担 金	963,711	7,340	公 債 費	5,454,105	41,543
使 用 料 及 び 手 数 料	388,042	2,956	投 資 及 び 出 資 金	160,200	1,220
国 庫 支 出 金	7,058,743	53,765	積 立 金	170,919	1,302
県 支 出 金	2,647,672	20,167	繰 出 金	6,881,487	52,415
財 産 収 入	165,700	1,262			
寄 附 金	45,315	345			
繰 入 金	128,787	981			
繰 越 金	1,473,451	11,223			
諸 収 入	675,266	5,143			
市 債	6,280,500	47,837			
歳 入 合 計	49,804,006	379,346	歳 出 合 計	48,023,290	365,783

5 基金の決算状況

条例に定める基金の設置目的に従い、基金に属する現金等の適正な管理を行った。

種 類	区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
財 政 調 整 基 金	現 金	千円 9,622,976	千円 1,597,694	千円 11,220,670
	債 権	540,001	△540,001	0
減 債 基 金	現 金	1,159,411	1,191	1,160,602
ふ る さ と 創 生 基 金	現 金	905,138	△33,112	872,026
	債 務	88,000	△88,000	0
国 際 交 流 基 金	現 金	60,000	0	60,000
庁 舎 整 備 基 金	現 金	10,538	17	10,555
職 員 退 職 手 当 基 金	現 金	438,039	691	438,730
月 僱 金 復 興 社 会 事 業 基 金	現 金	7,984	2	7,986
地 域 福 祉 基 金	現 金	601,166	△27,094	574,072
	債 権	142	△142	0
	債 務	28,848	730	29,578
災 害 援 護 基 金	現 金	106,345	70	106,415
中 山 間 ふ る さ と ・ 水 と 土 保 全 対 策 基 金	現 金	47,326	70	47,396
河 川 環 境 基 金	現 金	10,157	17	10,174
育 英 基 金	現 金	14,633	△1,256	13,377
文 化 振 興 基 金	現 金	178,090	△389	177,701
地 域 振 興 基 金	現 金	3,423,736	4,308	3,428,044
景 観 形 成 基 金	現 金	427,637	6,864	434,501
	債 権	4,310	△4,310	0
	債 務	161	△161	0
職 員 退 隠 料 基 金	現 金	43,064	180	43,244
	貸 付 金	290	△97	193

広 報 広 聴 課

○ 「広報いせ」の発行

「広報いせ」を毎月1日と15日に発行し、市政方針や事業計画・各種制度の概要、行事予定、市民活動情報などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。また、「広報いせ」への広告掲載を実施し、財源の確保に努めた。

(広告掲載件数：150件、収入金額：1,830,000円)

広報紙	頁数	発行部数	主 な 記 事
4月15日号	12	53,000	市長と語る懇談会、第2次伊勢市子ども読書活動推進計画を策定しました！、やさしいまち伊勢市発見大賞受賞者を紹介
5月1日号	40	53,150	特集 知っておこう!!消費生活の落とし穴、平成25年度当初予算、災害時要援護者登録制度を見直しました、伊勢の伝統民俗行事 お白石持行事、まちづくり市民会議委員を募集
5月15日号	14	53,050	伊勢神宮奉納全国花火大会、平成25年度に行う下水道工事、伊勢総合病院 作業療法士を募集
6月1日号	36	53,150	特集 伊勢市の防災対策、定住自立圏の取り組みを開始、伊勢まつり参加団体を募集！、水道週間、いきいきチェックで生活不活発病の予防に取り組もう！
6月15日号	12	53,000	男女共同参画週間、第2次伊勢市男女共同参画基本計画ができました!!、はり・きゅう あん摩・マッサージ 柔道整復施術の受け方
7月1日号	48	53,150	特集 お白石持行事、勢田川七夕大そうじ、みんな笑顔 伊勢の元気人、中日三重お伊勢さんマラソン、夏本番！プールへ行こう!!
7月15日号	20	53,000	伊勢市駅前広場の整備が完了します、親子施設見学会、お白石持行事写真コンテスト作品を募集
8月1日号	32	53,150	特集 子どもたちのよりよい教育環境をつくる！、世界陸上応援イベント、市長と語る懇談会、伊勢市職員・消防職員・病院職員を募集、福祉医療費助成の受給資格証を更新
8月15日号	18	53,000	救急・災害を考える集い、非核・平和空襲展、定住自立圏形成協定を締結しました

9月1日号	40	53,150	特集 いせ市民活動センター 市民活動はじめませんか？、第二伊勢道路が開通！、台風時季 大雨に備えよう！、幼稚園・保育所などの入園児を募集、下水道の日
9月15日号	16	53,050	動物愛護週間、新病院建設に向けて
10月1日号	34	53,250	特集 伊勢が熱くなった22日間 お白石持行事終わる、活発に動いて始めよう！介護予防、環境フェア&福祉フェスティバル、おおまつりウィーク、伊勢まつり
10月15日号	14	53,050	おかげバスで出掛けよう、みんなで防ごう！障がい者・高齢者虐待、バスの利用促進のためさまざまな啓発事業を実施
11月1日号	38	53,150	特集 インフルエンザを予防しましょう！、市・県民税の主な税制改正、税務署からのお知らせ、ハンギングでクリスマスを飾ろう！、秋の全国火災予防運動
11月15日号	16	53,050	女性に対する暴力をなくす運動、小俣・二見・御菌公民館講座 ハートを贈る、医師・看護師奨学生を募集
12月1日号	34	53,150	特集 御遷宮を契機に にぎわう伊勢市駅周辺、2013中日三重 お伊勢さんマラソン、障害者週間、地震だ 津波だ まず逃げる！、伊勢総合病院健診センター レディース・デーを実施
12月15日号	12	53,050	おかげさま A c t i o n ! 実行中！、伊勢市シルバー人材センター会員になって働いてみませんか、年末年始の業務案内
1月1日号	26	53,150	特集 新年の私たちの抱負、新春のごあいさつ、市勢の発展に尽力した功労者を表彰、市・県民税の申告と所得税の確定申告
1月15日号	20	53,050	いせファミリー・サポート・センター会員募集中！、放課後児童クラブの利用児童を募集、伊勢の新しいおみやげコンテスト 優秀商品が決定
2月1日号	32	53,150	特集 3月リニューアルオープン 倉田山公園野球場、4月1日から消費税法が改正されます、副市長が決まりました、各種委員が決まりました、新しい民生委員・児童委員が決まりました
2月15日号	14	53,050	消費税増税に伴い4月1日から料金を改定、くじらキッズ・フレンズのご利用を！、いせトピア公開講座
3月1日号	28	53,150	特集 女性の健康について考えよう、伊勢市国際交流協会、住所異動・証明書交付の手続きはお早めに！、病児保育エンゼルの、生活保護制度
3月15日号	16	53,050	美し国三重 寄せ植えコンテスト、倉田山公園野球場リニューアルオープンイベント、4月から市の組織が変わります

4月1日号	34	53,200	特集 桜めぐり、西条だんじり・太鼓台奉納、愛犬に狂犬病予防注射を、市税の納期内納付にご協力を、休日・夜間応急診療所 4月から小児科が一部休診となります
-------	----	--------	---

○ CATV行政情報番組

特集番組とお知らせ番組に分け、地域に根ざした行政情報番組を制作し放送した。特集番組については、タレントをリポーターとして起用し、分かりやすく親しみをもって見られる番組づくりを行った。平成24年から開始したケーブルテレビ放送終了後のYouTubeへの掲載も継続して行った。

お知らせ番組では、キャスターのナレーション時に、イベントの告知や広報いせなどの広告募集のキャスター前告知板を設置した。昨年度から放送している「桂三輝の伊勢で一席」では、放送時間を5分から10分程度に拡大し、ナレーションを使うことで、より分かりやすく伊勢の魅力紹介を行った。

伊勢志摩定住自立圏形成協定の取組として、年末年始に行う「パーク&バスライド」のお知らせ放送を各市町でも放送した。

○特集（毎月1日更新）

放送回数 1日8回（午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時）

月	タイトル	内容
4	平成25年度に行う主な事業	市長が、平成25年度の事業について語る
5	5月は消費者月間 一人で悩まず まず、相談を！	消費者被害の注意喚起、相談の流れを説明
6	伊勢の民俗行事 お白石持行事	お白石持行事・奉曳ルート・特別神領民について紹介
7	みんな笑顔 伊勢の元気人 ～みんなで取り組む健康づくり～	健康づくり指針に基づいた健康づくりの啓発について
8	市立伊勢総合病院 ～健診センターのご紹介～	昨年度から新たに実施したオプション検査「ピロリ菌検査」と「心機能検査」の紹介
9	市立伊勢総合病院 ～リハビリテーションの充実について～	3月から始まった毎日リハビリテーションや9月に設置予定の回復期リハビリテーション病棟の紹介
10	ふるさと未来づくり 地区みらい会議設立地区の取り組み	佐八地区まちづくりの会と四郷地区まちづくり協議会の活動紹介
11	地籍調査について	地籍調査とは、どのようなものか紹介

12	自助！共助！ 市民が行える救出方法	身近な道具を使って行う救出方法、応急手当について紹介
1	平成26年市長インタビュー	市長が、これまでの取り組みや、今後の市政運営などについて語る
2	おかげバスデマンドの利用方法	市が運行するおかげバスデマンドの利用方法について紹介
3	子どもたちに夢を！ 倉田山公園野球場リニューアルオープン	新しくなった倉田山公園野球場について紹介

○伊勢市テレビ広報『絆』（毎週土曜日更新）

○桂三輝の伊勢で一席（第1・第3土曜日に更新し、1週間放送）

放送回数 1日8回（午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時）

月	内容	
4	お知らせ まちの話題	（固定資産税の納付のお願い など）
5	お知らせ まちの話題	（健康の日啓発事業スマイルウォーキングの開催 など）
6	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（ごみの不法投棄について など） （河崎まちなみ編／伊勢河崎商人館編）
7	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（伊勢神宮奉納全国花火大会について など） （伊勢うどん編／おかげ風呂編）
8	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（伊勢市職員の募集 など） （伊勢音頭体験編／お白石持行事内宮川曳（前編））
9	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（いせスポーツフェスティバル など） （お白石持行事内宮川曳（後編）／お白石持行事外宮陸曳（前編））
10	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（伊勢まつり など） （お白石持行事外宮陸曳（後編）／古市編）
11	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（市民芸能祭 など） （味噌作り見学編／厄落とし編）
12	お知らせ 桂三輝の伊勢で一席 まちの話題	（年末年始パーク&バスライド など） （伊勢の宿編／しめ飾り編）

1	お知らせ (救急医療について など) 桂三輝の伊勢で一席 (外宮参道編/大注連縄張神事編) まちの話題
2	お知らせ (市・県民税の申告と所得税の確定申告について など) 桂三輝の伊勢で一席 (真珠の病院編/伊勢和紙編) まちの話題
3	お知らせ (病児保育エンゼルの利用について など) 桂三輝の伊勢で一席 (伊勢の落語編) まちの話題

○ ホームページ

ホームページをリニューアルしてから、1年が経過したため、年間のアクセスログを確認し、利用者のアクセスの状況等を参考に、より利用しやすいホームページになるように作業を行った。SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) 機能を利用する「ツイート」「facebookいいね!」「Google+」ボタンを設置し、スマートフォン用サイトには、「LINEで送る」ボタンも加えて設置した。

また、広告掲載事業の一つとして行っているホームページバナー広告について、各団体や市内モニター広告利用事業者へ掲載依頼を行い、広告収入の確保に努めた。

誰もが利用しやすいホームページを構築するためのアクセシビリティ調査に基づく職員研修では、視覚障害者の方が利用している音声ブラウザを実際に使用し、ページ作成時の注意点を確認した。

- ・ページ数…3,577件 (平成26年3月31日現在)
- ・トップページ閲覧件数 (平成25年4月1日～平成26年3月31日) …1,061,327件 (88,444件/月)
- ・広告件数…9事業所・72口・741,000円 (10,000円×66口、12,000円×3口、15,000円×3口)
- ・アクセシビリティ研修開催
日時 平成25年11月14日 (木) 午後1時30分～午後3時30分
研修参加者 50名

○ 情報提供のガイドライン

市民と市との行政情報の共有を一層進めるため、「情報提供のガイドライン」に基づき、市民が知りたいであろう行政情報や、市が市民に知ってほしい情報、市民が入手することにより官民協働のまちづくりが期待できる情報などを市のホームページで提供している。

- ・ガイドラインに基づき提供している行政情報

市の基本計画、パブリック・コメントの状況、主要事業の概要、市長記者会見資料、市議会提出案件に関する資料、審議会・委員会などの資料、市の財政状況や予算・決算に関する資料、人事・給与に関する資料、イベント情報など15項目

・ガイドラインに基づく提供情報件数（平成26年3月31日現在）…1,283件

○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（1月を除く）市長の定例記者会見を実施した。
また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

○ 市民相談の実施

毎月、市役所広報広聴課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

また、毎月、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～ (抽選で8名)	弁護士 5名
行政	毎月第2火曜日 午後1時～3時 (二見生涯学習センター) 毎月第3火曜日 午後1時～3時 (広報広聴課相談室) 毎月第4火曜日 午後1時～3時 (小俣公民館)	行政相談委員 5名
人権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 延べ24名
登記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員 12名
交通事故	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (先着4名)	NPO法人交通事故被害者支援 センター相談員 1名
公証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 1名

(単位：件)

項目	区分	法律 相談	行政 相談	人権 相談	登記 相談	公証 相談	交通事 故相談	計
	登記		16	0	0	31	0	0
家庭		60	0	1	0	1	0	62
相続		95	0	0	9	15	0	119
金銭		58	1	0	0	0	0	59
土地		55	0	0	5	0	0	60
福祉		3	0	0	0	0	0	3
交通事故		15	0	0	0	0	23	38
その他		89	9	1	3	0	0	102
合計		391	10	2	48	16	23	490

○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、幹部職員などが直接地域に説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

実施状況 4回実施 参加人数80人

○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズや意見・要望等を把握し対応を促進するとともに、政策立案に結びつけられるように、市民の声登録システムを有効に活用し、インターネット、市政への提案箱、窓口などでの意見を集約した。

市政への提案箱設置場所・・・本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センター

(単位：件)

部	件数	受付方法		
		市政への 提案箱	インター ネット	その他
総務部	41	21	19	1
情報戦略局	34	6	28	0
環境生活部	34	11	23	0
健康福祉部	34	11	23	0

産業観光部	19	2	15	2
都市整備部	59	27	32	0
検査室	0	0	0	0
会計課	0	0	0	0
二見総合支所	0	0	0	0
小俣総合支所	2	2	0	0
御菌総合支所	0	0	0	0
上下水道部	3	2	1	0
教育委員会	20	10	10	0
議会事務局	0	0	0	0
選挙管理委員会事務局	0	0	0	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0	0
伊勢総合病院	1	1	0	0
消防本部	2	1	1	0
計	249	94	152	3
市民の声対象外	6	0	6	0